

アリーナ整備に伴う周辺交通への 影響について

令和8年8月 岡山市都市整備局

はじめに

◆目的

アリーナでのイベント開催時における、周辺に与える交通の影響について検証を行うために交差点解析を実施

◆位置図(交差点解析箇所)

アリーナ来場の主要動線である県道岡山倉敷線の主要交差点(7箇所)において、交差点解析を実施



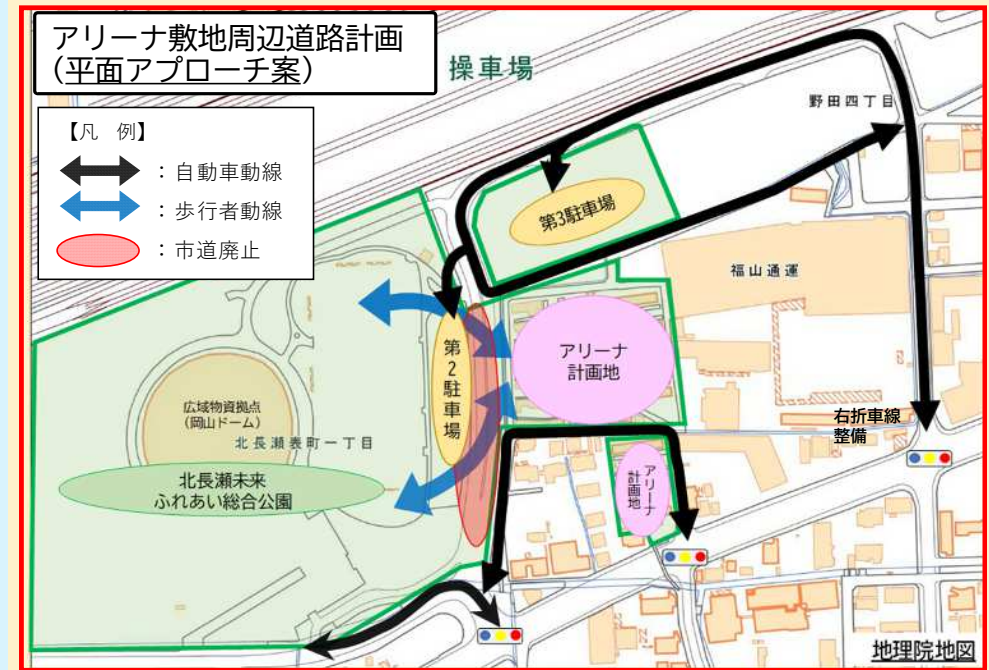
交差点解析の条件設定

◆道路条件

- ・アリーナの整備にあたり、周辺住民の生活環境を確保した上で、アリーナ来場者のスムーズかつ安全な移動、北長瀬未来ふれあい総合公園との連携によるにぎわい創出のため、市道を一部廃止し公園区域へ編入する。



現 況



アリーナ整備時

◆駐車場台数の設定

- ・アリーナ利用者の駐車場として北長瀬未来ふれあい総合公園の第2、第3駐車場を設定
- ・各駐車場の駐車可能台数は以下のとおりである。

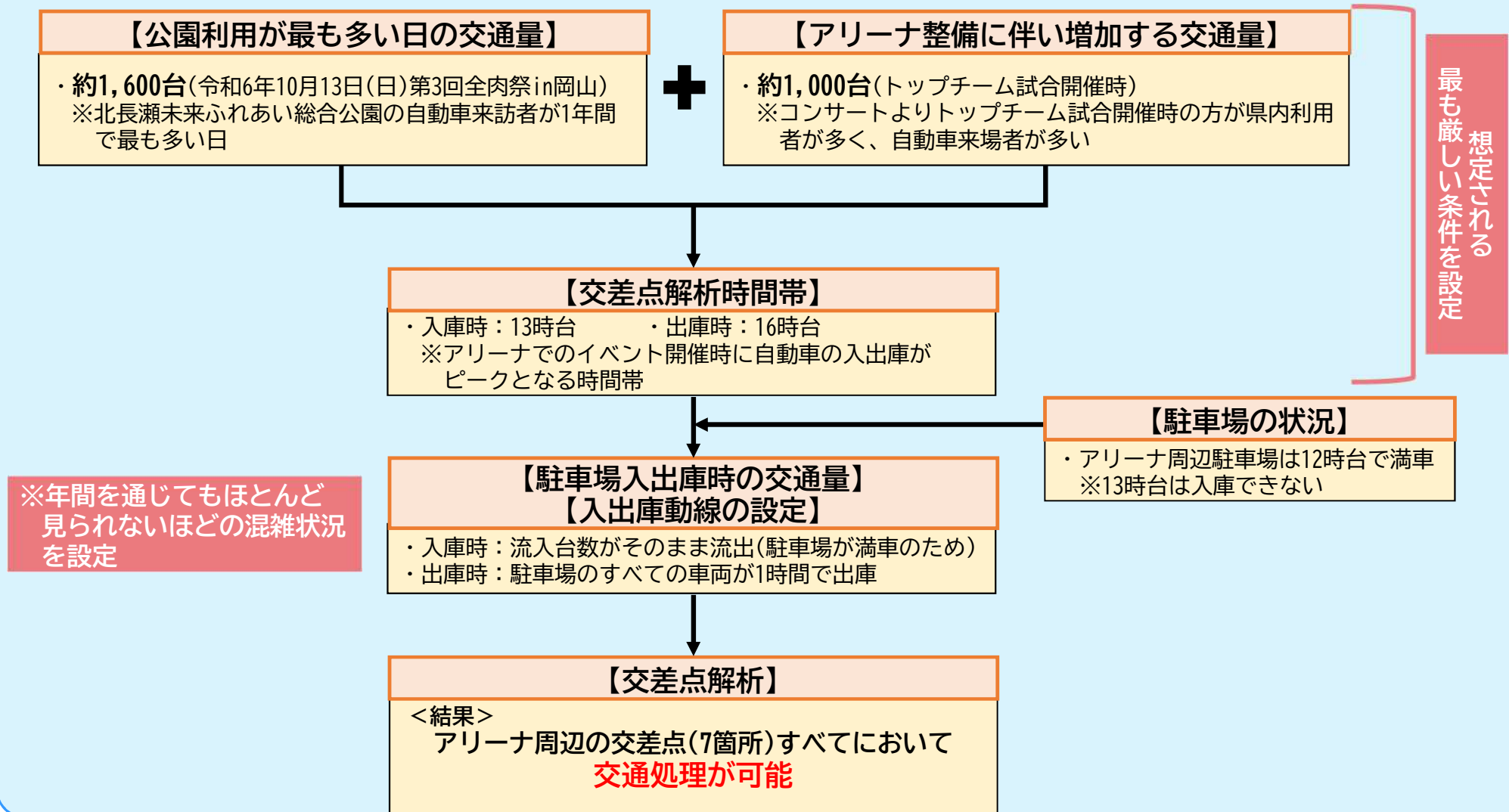
第2駐車場 (平面) ⇒101台	} 合計 917台
第3駐車場 (立体) ⇒816台	

交差点解析の条件設定

○想定される**最も厳しい条件**で交差点解析を実施(建設コンサルタントへ委託)

- ・北長瀬未来ふれあい総合公園の自動車来訪者が1年間で最も多い日にアリーナでイベント(トップチーム・コンサート等)が開催されることを想定
- ・自動車来訪者のアリーナ周辺駐車場への入庫・出庫がピークとなる時間帯を対象に交差点解析を実施

◆交差点解析フロー図



交差点解析結果概要

- ・アリーナ周辺の主要交差点(7箇所)におけるアリーナ整備前後の※交差点需要率は以下のとおり。
- ・すべての交差点において限界値(概ね0.9が目安)を下回り、**アリーナ整備後も交通処理は可能**。

※交差点需要率：交差点において、設定された信号制御方式に基づき、1時間で実際に流入する交通量をさばくために必要な全青信号時間の比率。限界値を超えると信号が一巡しても交通処理ができなくなる。



凡例
■ : 入庫時
■ : 出庫時

